

秋のオルガンコンサート

会堂の保存改修と共に長い間眠っていたリードオルガンの音がよみがえりました。礼拝を導いてくれた2台のオルガンについて学び、演奏とメッセージで教会音楽に触れるひと時をお過ごしください。尚、入場は無料です

日時 2016年 10月29日(土) 15時~16時半

場所 日本キリスト教団 大磯教会 礼拝堂

中郡大磯町大磯1348 TEL(0463)61-0748 (井上蒲鉾店となり)

- 曲目
- ・プレリュードとフーガとシャコンヌ ハ長調(D,ブクステフーデ)
 - ・「神はわが砦」によるコラール前奏曲
(J.パッヘルベル、J.G.ヴェルター、J.C.キッテル、他)
 - ・待降節~クリスマスの暦のコラール前奏曲
 - ・プレリュードとフーガ ハ長調(J.S.バッハ)

演奏とメッセージ 渡辺 善忠牧師 (日本基督教団 巣鴨教会)

青山学院大学、東京芸術大学、東京神学大学卒業。同大学院修士課程修了。オルガンを奥田耕天、秋元道雄、Z. サットマリー、諸氏に、指揮を高階正光氏に師事した他、芸大パッサ・カンタータクラブに所属し、小林道夫氏から教会音楽を学んだ。1994年にRoyal Academy of Music(London)に留学し、オルガンをN.ダンビー教授、N.ハキム教授に師事。同大学でH. Richards Organ Prizeを受賞、Diplomaを取得した他、ロンドン近郊の教会でリサイタルなどの演奏活動を行った後に帰国する。現在はYMCAオラトリオ・ソサエティ合唱団指揮者、カンタータ・ムジカ・Tokyo常任指揮者、東京神学大学、青山学院女子短期大学、聖学院大学、横須賀学院各講師を務める他、横須賀学院や横浜共立学園など、キリスト教主義学校の合唱指導も手がけている。日本基督教団巣鴨教会牧師。 日本基督教団讃美歌委員。日本オルガニスト協会会員。

オルガンの説明 齋藤 裕先生

国立音楽大学音楽部声楽科卒業。女子聖学院講師を経て横須賀学院中学高等学校教諭、聖歌隊顧問。既に製造中止となっているリードオルガンの修理解体に興味を持ち諸教会(大磯教会、鎌倉雪の下教会、横須賀上町教会他)の歴史的に貴重な「現役オルガン」維持活動の一端を担いながら、技術習得に日々研鑽を積んでいる。声楽を吉澤哲夫、久岡昇、新田光信、長井則文の各氏に師事。リードオルガン解体修理を伊藤信夫氏に師事。 日本同盟キリスト教団 久里浜福音教会員

